

栃木県 那須町

～ 那須町の民俗芸能 ～

伊王野城山千本杵餅つき



■ 4月上旬

餅つき唄で調子をとりながら長さ約 1.5 m の杵 7 ～ 8 本でつき、仕上げに通常の杵を使う。
4 月上旬に行われるさくら祭りや道の駅東山道伊王野のイベントなどで披露される。

伊王野温泉神社の付け祭り



■ 11月2日・3日

本祭りは、昼夜に行われ、上町・下町の屋台が各町内に出る。上町、下町の境ですれちがう「であい」は、互いに祭りばやしを競い合い最高潮に達する。

時庭神楽



■ 2月下旬

この神楽は火伏せの神様で、以前は 2 月 24 日に行われていた。愛宕さまに神楽を奉納し、宿にもどると神楽とヒョットコ舞を行う。(写真はヒョットコの場面。)

那須町には、11 団体の県・町指定等の無形民俗文化財や保存団体が活動しており、それぞれの思いや、願いをこめて披露されています。

一ツ樫の獅子舞



■ 3月・9月

江戸時代初期から行われていると考えられている。家内安全・五穀豊穡・馬の安全・火伏などを祈願し、馬頭観音様・浅間様・鎮守様にそれぞれ獅子舞が奉納される。

峯岸熊野講餅つき



■ 12月上旬

この餅つきは千本杵餅つきで、準備から餡子、餅つきまで女性の参加が禁じられ一切男性が行うことになっている。熊野神社へ集落の繁栄、無病息災、五穀豊穡を祈願する。

◎那須町生涯学習課文化財係(那須歴史探訪館)

・Tel 0287-74-7007

・Fax 0287-74-7016

那須町公式 HP



平成26年1月、栃木県(大田原市・那須塩原市・那須町・那珂川町)・福島県(棚倉町・矢祭町・塙町)・茨城県(大子町)の2市6町による「八溝山周辺地域定住自立圏」が形成されました。圏域の地域活性化につながる取り組みの一環として、圏域市町のPR情報をお届けします。

那須野が原博物館

☎0287(36)0949



ホームページ

●企画展

「メッセージ～絶滅危惧種と外来種の現在～」

▶とき 7月13日(土)～11月3日(祝日)

▶観覧料 一般300円

高校・大学生200円

小・中学生100円

※20人以上は50円割引。



ヒメシロチョウ

●ワークショップ

「モバイルでつくる生態ピラミッド」

▶とき 8月11日(祝日)

①午前10時～ ②午後2時～

▶定員 各15人 ▶料金 無料

▶申込方法 応募フォームから申し込み

▶申込期間 7月6日(土)～21日(日)



応募フォーム

●企画展記念講演会

「ニホンジカの増加と生物多様性の危機」

▶とき 9月7日(土) 午後2時～

▶講師 高橋 俊守 氏(宇都宮大学教授)

▶定員 50名 ▶参加費 無料

▶申込方法 電話で申し込み

▶申込開始 7月6日(土)～

那須野が原ハーモニーホール

☎0287(24)0880

●グラスハープ・ワンコインコンサート

～まるで魔法！

不思議な音色の癒され空間～

▶とき 9月1日(日)

▶チケット発売 7月6日(土)～

※小学生以上のみ入場可。



●宮田大&大萩康司デュオ・リサイタル

▶とき 来年2月1日(土)

▶チケット発売

7月13日(土)～

※小学生以上のみ入場可。



●第29回原野展～那須野が原の作家たちは今～

▶とき 7月13日(土)～21日(日)

▶入場料 200円(大学生以下無料)

関連イベント「那須野が原の画家たち展」

▶とき 7月20日(土) ▶入場料 無料

●【出演者募集】第31回マラソンコンサート

▶とき 8月23日(金)・24日(土)

▶参加資格 小学4年生以上

▶参加費 200円

▶申込期間 8月5日(月)～12日(祝日)



ホームページ

大正堂くろいそみるひいホール

☎0287(63)3219

●バックステージツアー

～舞台ってどんなところ？～

▶とき 8月10日(土)

①午前10時～ ②午後1時～ ③午後3時～

▶対象 市内の小学生と保護者

▶定員 各10組

▶料金 無料

▶申込方法 応募フォームから申し込み

▶申込開始 7月10日(火)～



応募フォーム

●第27回さわやか高原音楽祭

▶とき 7月14日(日) 午後1時開演

▶入場料 無料



ホームページ

●県子ども総合科学館アウトリーチ事業

「出張！ まるっと科学館」

▶とき 7月20日(土)

①午前10時30分～ ②午後1時～

▶入場料 無料(入場整理券が必要です)

▶整理券配布 7月2日(火)～

ミニ 自治会だより

「ミニ自治会だより」では、市内自治会やその活動を紹介します。

▶問い合わせ 区市民協働推進課 ☎0287(62)7151

12年ぶりの復活！ 高林の獅子舞(高林自治会・下の内自治会)

高林自治会と下の内自治会の会員で構成される高林獅子舞保存会により、「高林の獅子舞」が復活しました。

4月21日には、下の内集落センターから高林神社までをねり歩く「街道流し」、3頭の獅子が舞いながら参道の橋を渡る「橋がかり」、境内での「神社奉納」を行いました。奉納後には菓子まきが行われ、子どもたちのはじける笑顔でいっぱいになりました。

高林自治会 会長 石川 武/下の内自治会 会長 平野 敦男

